

たかさき高浜人権プラザだより



第271号 令和8年9月1日



10月から開催の教室についてお知らせします。

皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。



たけざいくきょうしつ 竹細工教室



この「しょうぎ」
を作ります。



日本で古くから愛されていた「竹細工」で、毎日の生活に使える日用品を作ってみませんか？

竹のぬくもりに触れながら、伝統技術を体験できます。

初めての方も大歓迎！講師の方が分かりやすく教えてくれます。

- ・開催日：10/2（金）、10/9（金）、10/16（金）全3回（毎週金曜日）
- ・時間：午後1時～4時
- ・内容：竹細工「しょうぎ」を作ります（左の写真）。
- ・対象：高崎市内にお住まいの15歳以上の方。
- ・定員：10人
- ・参加費：500円（材料費）
- ・用意するもの：作業用の手袋、エプロン、剪定用バサミ、ペンチ又はプライヤー、竹細工を持ち帰る袋、飲み物（水分補給用）



りょうり きょうしつ

料理教室



季節の食材を使った料理教室を開催します。

栄養バランスも考えられたメニューで、元気な身体をつくれます。



- ・開催日：10/15（木）、11/19（木）、12/17（木）、（令和9年）1/21（木）、2/18（木）全5回（毎月第3木曜日）
- ・時間：午前10時～午後0時30分（食事時間も含まれます）
- ・定員：15人
- ・参加費：3,500円（材料費5回分）
- ・用意するもの：三角巾（バンダナ等で可）、エプロン、タオル（ふきん用）、筆記用具、お米（各回1/2合＝炊飯器用計量カップの半分量）

- 受付開始：令和8年9月10日（木）から（各教室とも定員になり次第締め切りとなります。）
- 申込方法：たかさき高浜人権プラザへ来館、電話にてお申し込みください。
※申し込みの際には ①希望する教室名、②氏名、③住所、④電話番号をお知らせください。
- 受付場所：たかさき高浜人権プラザ 高崎市高浜町965番地
電話 027-343-1196



うら らん
裏もご覧ください→

新規購入図書のご案内

●貸出期間 2週間 ●貸出冊数 5冊まで ●貸出手続 事務室で申込書にご記入ください。

○『103歳、名言だらけ。なーんちゃって 哲代おばあちゃんの長う生きてきたから

わかること』 石井哲代・中国新聞社 著

ベストセラーとなった『102歳、一人暮らし。哲代おばあちゃんの心も体もさびない生き方』の続編。気落ちする日があっても、自分を励ましながらか、明るく、機嫌よく、しなやかに生きる哲代おばあちゃんの言葉が満載です。前作もプラザの図書にあります。



○『図解でわかる高齢者と終活』 的場 隆之 著

生前の整理から終末期の医療、看取りから相続まで。

「もしも」のその日に備え、ご本人もご家族も役に立つ、終活の入門書です。

難しい専門的な解説はありません！図やイラストで分かりやすくなっています。

○『破戒』 島崎 藤村 著

昨年12月の人権啓発研修会（会場：市民活動センター）で上映した映画の原作です。

被差別部落出身であることを隠し教職に就いた主人公の、差別の現状に対する苦悩と決意。

時代は明治後期ですが、第二次大戦後3度にわたり映画化されています。

○『続 身の回りから人権を考える74のヒント』 滋賀県農業協同組合中央会 編

『身の回りから人権を考える80のヒント』の第2弾。

「LGBT」「ヤングケアラー」「8050問題」など、新たな人権の問題を取り上げるとともに、「共に生きる」ために必要なヒントも記されています。



とも い きょうせいしゃかい

共に生きるー「共生社会」ってなに？

「共生社会」とは、年齢や国籍の違い、障がいの有無などに関係なく、だれもが互いを認め合い、自分らしく安心して暮らせる社会のことです。

誰かを孤立させるのではなく、一人ひとりの「違い」を「その人らしさ」として受け入れ、みんなで支え合っていくことを目指します。

これは、決して難しいことではなく、身近なところから始めることができます。

○車いすやベビーカーが通りやすいように、段差をなくす工夫をする。

○困っている人に声をかける …など

こうした日々の暮らしの中にある小さな思いやりから、共生社会は始まります。
共に生きること、お互いの立場や気持ちを理解し合える社会をつくっていきましょう！



発行



高崎市 市民部

人権男女共同参画課

たかさき高浜人権プラザ

高崎市高浜町965番地

電話027-343-1196

ファクス027-360-4078

